

広報

急流と鍾乳洞の里「球磨村」
Kuma Village Public Relations

くまむら

12

2017.12 No.301

私たち人吉球磨地域に
移住して来ました！



一緒に暮らそう 人吉球磨で

エメラルドグリーンウォーク

エメラルドグリーンウォークが11月23日、球磨村総合運動公園さくらドームから球泉洞までの約14kmのコースで行われ、約150人の参加者が赤や黄色に染まった山々や翡翠色に輝く球磨川を眺めながらウォーキングを楽しみました。

ウォーキング講座で体をほぐした参加者は、さくらドームをスタート。コース途中の鵜口観音堂や一勝地駅、柴立姫神社では、地域の皆さんによる温かいおもてなしがあり、一勝寺では、美しく紅葉したモミジやイチョウが参加者を魅了しました。ゴールの球泉洞では、村の特産品などのお楽しみ抽選会があり、参加者の皆さんに大好評でした。



5

参加者の声

とにかく寒かったけど、途中のおもてなしがとても美味しくて温まりました。他市町村のイベントにも度々参加していますが、このコースは、距離も丁度よく、紅葉も見れて歩きやすかったです。ぜひまた参加したいと思います。



河野真介さん・友美さん夫妻

熊本市から参加しました



6

1 住民福祉課の松本憲吾係長によるウォーキング講座 2 昨年から約2km距離が延びたさくらドームから一斉にスタート 3 球磨川を眼下に相良橋を渡る参加者 4 コース途中の地域住民によるおもてなしは参加者に大好評 5 一勝寺の紅葉を眺めながら会話をを楽しむ参加者 6 ウォーキング途中に食べるお弁当は格別 7 ゴールの球泉洞でのお楽しみ抽選会



7



4



1



2



3

* Monthly Pick Up Topics *

「ふれあいサロン」事業の取組を評価

第6回健康寿命をのばそう！アワード



表彰を受け笑顔の柳詰村長と假屋昌子住民福祉課長

厚生労働省主催の第6回健康寿命をのばそう！アワードが11月13日、東京都で開催され、球磨村が自治体部門で厚生労働省老健局長優良賞を受賞しました。村が平成17年から実施してきた介護予防教室「ふれあいサロン」事業の取り組みと、同サロンに関わっていただいた多くのボランティアの皆さんの功績が認められ、今回の受賞に至りました。

今後も介護予防の大きな取り組みとして「人と人」「地域と人」のつながりを大切に「ふれあいサロン」事業を展開していきますので、皆さまのご協力をお願いします。

今月の表紙



人吉球磨の各市町村に移住してきた皆さんです。球磨村からは、昨年熊本市から移住し、現在、営林署に勤務されている山本貴二さん（青色の上着を着用の男性）です。今回は、人吉球磨の広報担当者で、「移住定住」をテーマに合同特集を行いました。

広報 くまむら

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。九州最大の鍾乳洞「球泉洞」や村の中央を球磨川が流れ、眼下に雄大なパノラマが広がる自然豊かな遊びの宝庫です。穏やかに、緩やかに、人と自然が調和した悠久のロマンが、今も受け継がれています。

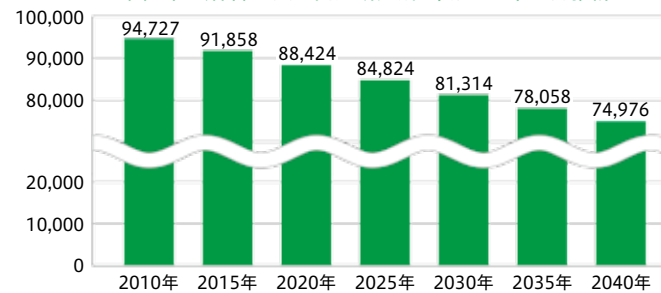
12月号の目次 - CONTENTS -

エメラルドグリーンウォーク	03
球磨都市広報紙研究協議会合同特集 一緒に暮らそう人吉球磨で	04-09
未来の力	10-11
Kuma Village Topics	12-14
第65回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会	15
税務課から住民税・確定申告に関するお知らせ	16
平成30年4月からの国保制度改正についてのお知らせ／税を考える週間	17
選挙への立候補予定者とその支援者へのお知らせ	18
球磨村奨学金返済支援補助金	19
情報の窓口	20-21
後世に残したいふるさとの味／包括だより	22
陽だまり	23
社協だより	24
球磨村青年団／文芸の広場／戸籍の窓	25
球磨村公民館図書室／1月の乳幼児健診・年金相談会・休日在宅当番医	26
行事予定／編集後記	27
必勝合格祈願ノ旅合格勝ち取りツアー	28

地方に吹く新しい風

地方で進む少子高齢化。自治体は人口減少を食い止めるために、増えてきた働く世代の移住希望者を呼び込もうとしています。

人吉球磨 10 市町村合計将来推計人口（人）
国立社会保障・人口問題研究所 平成 25 年 3 月推計



日本では現在、地方の人口流出や過疎化が深刻になっています。都市部には仕事があふれているため、地方に住む多くの若者が仕事を求めて移り住み、人口の流出がさらに加速。人吉球磨10市町村の合計人口は2010年時点で約9万5千人ですが、30年間で約2万人が減少すると予想されています。一方人口が集中する都市部では、待機児童問題や育児休業後の復職などの問題が発生しています。

加速する地方の人口減少

地方への人の流れをつくる

国は、都市部の人口集中を改善し、地方の人口減少に歯止めをかけようと、さまざまなことに取り組んでいます。総務省は、移住に関する情報の提供や相談支援窓口「移住・交流情報ガーデン」を東京駅近くに開設。ほかにもインターネットで全国の仕事や住まいなどの情報を検索できるサイト「全国移住ナビ」を開設しています。

地方が新たな担い手として都市部の人材を受け入れる「地域おこし協力隊」も定着。全国で約5千人の隊員が活動し、人吉球磨地域ほとんどの市町村で地域の盛り上げ役として活躍しています。

移住定住のための取り組み

近年、都市部への人口流出とは逆に、自然の豊かさや子育て環境、移住先でしかできない仕事など、さまざまな理由で地方での暮らしを望む人が増えています。各自治体は、移住者を呼び込もうと、住民サービスの充実に取り組んでいます。

人吉球磨地域の各市町村では、子どもの医療費や学校給食費の助成、出生祝い金などの子育て支援サービスを充実。そのほかにも、住宅リフォーム費用の補助や農林・商工業の担い手への補助など、住まいや仕事への支援も実施しています。移住定住への関心が高まってきたここ数年では、各市町村のホームページで移住定住情報の発信や移住専用サイトの開設、空家バンク制度などを整備。移住体験ツアーや、都市部の人を対象とした移住相談会を東京・大阪・福岡などで開催しています。

働き盛りの移住希望者が増

球磨都市広報紙研究協議会合同特集

一緒に暮らそう 人吉球磨で

この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。



人口減少や都市部への人口流出が叫ばれる一方で、近年、田舎暮らしに魅力を感じて地方へ移住を希望する人が増加。人吉球磨地域にも、この地に魅力を感じた人がたくさん移り住み始めています。人吉球磨地域の魅力は何なのか？ 移住者を受け入れるために必要なことは何なのか？ 皆さん一緒に考えてみませんか？



▶ 移住体験ツアーで空き家を見学する参加者（球磨村）

INTERVIEW 東京都内で移住希望者を支援する池田相談員に熊本の移住定住の現状を聞きました。



くまもと移住定住支援センター
移住相談員 池田 真麻さん

東京都にある全国の移住定住情報が集まる「ふるさと回帰支援センター」に熊本県の移住相談窓口を開設しています。以前は退職した団塊世代の利用者が多かったのですが、今は働き盛りの30〜40代の人が増え、40代以下の人が利用者の約7割を占めています。相談は月約40件。移住希望者は、住まいと同時に仕事の事も相談されます。職は重要で、その地の特色ある仕事や、やりがいを感じる仕事求められるます。人生の転換期になる移住相談は人生相談と同じ。私も熊本県出身として地元の良いさを一人でも多くの人に伝え、移住してもらえよう支援していきます。

- 1_焼酎蔵と油井さん
- 2_梨の木の生育状況を説明する毎床さん
- 3_栗原さんが経営するカフェのピザ
- 4_青々とした葉にピンクの花が咲く瓦川さん夫婦が育てた藍



人吉球磨に魅せられて

各方面で活躍する移住者の皆さん。なぜ人吉球磨を選んだのか？
彼らだからこそ知る地域の魅力がありました。

球磨焼酎の魅力伝える使命



「移住をするならこの地でしかできない仕事をしたい」と、人吉球磨地域の伝統産業である球磨焼酎の杜氏^{とし}となった油井さん。以前勤めていた服飾関係の仕事で人吉市に転勤。その時に趣味のロードバイクサイクリングや釣りを覚えたことが移住の転機です。「仕事の前後に川を眺めに行くほど川が好き。地元の人からヤマメが釣れると聞き、実際に釣って一気にとり込み、この地に移住しようと思いました」と当時を振り返ります。

移住した自身の体験談を伺うと「会社や地域に温かく迎えてもらい、自然と溶け込む



▲米を蒸して球磨焼酎の仕込みを行う油井さん

油井 聡さん(人吉市) profile

昭和49年生まれ。静岡県浜松市出身。平成10年に移住。現在、球磨焼酎の蔵元・深野酒造株式会社で杜氏として球磨焼酎の製造に携わっている。妻と小学6年生の息子と3人暮らし。



ことができました」と笑顔。今では、子ども会など地域のコミュニティにも積極的に参加しています。「球磨焼酎は長い歴史があり、同一地域に集約されているというのは全国的にも珍しいです」と油井さん。杜氏の仕事は、毎回仕込みが始まるに緊張し、焼酎が出来上がるたびに感動するそうです。「自分のようなよそ者を受け入れて、杜氏という大事な仕事をさせてもらえるのは本当にありがたい。よそから来た人間だから分かる球磨焼酎の魅力をどう伝えていくか。それが自分の使命なのかなと思っています」

自然が子どもたちの大きな公園



100年以上続く梨農家の毎床家。長年梨園を営んでいた祖父が高齢のため作業が困難になったことや、近所の同級生が亡くなった父の跡を継いで就農したこともあり、28歳で家族と一緒にUターン。毎床さんは梨農家を継ぎ、現在、父母と3人で4代目として梨園を営んでいます。

球磨村にUターンしたとき地域の人たちは大歓迎。益城町出身の妻・由希^{ゆき}さんは「お店や病院までは家から少し遠いですが、自然が豊かで、ご近所さんも良い人たちがばかり。子育て環境もすばらしいです」と話します。「祖父から、梨は子どもと同じように



▲共同作業で梨の箱詰めをする毎床さん夫婦

毎床 智和さん家族(球磨村) profile

昭和59年生まれ。地元と熊本市内で9年間仕事をした後、家業の梨園を継ぐ決意をし球磨村にUターン。妻と3人の娘、両親、祖母の4世代で暮らし梨園を営んでいる。



大切に育てないとだめと言われました。実際、子どもより梨の木と接するほうが長いんです」と笑顔で話す毎床さん。しかし、子どもたちにとって梨園は絶好の遊び場。自然の公園である梨園を元気に駆け巡っています。「先代が100年以上育てた木を手入れできることがうれしい。今ある木と自分が植えた木が100年以上育ってくれるように頑張ります」と力強く話します。今後の夢は、2020年の東京オリンピックで一勝地梨を世界に広めること。家族や地域の人たちに支えられながら、大きな夢に向かって歩きます。

おいしい食材を広めたい



「故郷で農業をしながら『Farmer's Cafe SAKURI』を経営する栗原さんと妻の美穂子さん。店の自慢は、新鮮なトマトやバジルなど自家製の野菜をたっぷり使った本格的な窯焼きピザやパスタ。その味を求めて郡市内外から多くの人が訪れています。

東京都内でバーを経営していた栗原さん。7年前、子どもが生まれたのを機に、青森県出身の美穂子さんと子どもの3人で帰郷。3年前に念願の店をオープンさせました。美穂子さんは「水が良いので食べ物おいしい。お米もおいしく炊けます」と地域の印象を語ります。「最初は『何



▲栗原さんが店の窯で本格的なピザを焼く

栗原 県一さん夫婦(錦町) profile

昭和50年生まれ。球磨郡錦町出身。東京都内でバー経営などの経験を経て家族でUターン。現在、錦町で妻の美穂子さんとカフェを営む。娘3人と両親の7人家族。



2人の目標は自家製野菜のできたてピザをインターネットで販売すること。栗原さんは「できたてのピザを真空パックで冷凍することに挑戦しています。まずは地元のイベントに出したいと思っています。お店に食べに来ることができない人にもおいしい食材を広めたいです」と笑顔で話しました。

心満たされる地で藍染めの魅力を発信



「水がきれい」という印象の九州で移住先を探していた瓦川さん家族。子育てに良い環境や農業をする畑があることなどの理想を求めて、旅をしながら住むところを探していました。「知り合いに水上村を紹介してもらい、現地へ足を運んですぐほれ込みました。移住して3年目ですが、地域の人も優しく何より水がおいしいです」と移住したきっかけを話します。

瓦川さんは、祖母が住む徳島県で「阿波藍^{あわい}」などブランド化された藍染め文化に触れ、その後、旅先のタイで染めをしていた妻の佳奈さんに出会います。移住後、夫



▲藍のたたき・生葉染めを体験した皆さんと

瓦川 陽大さん家族(水上村) profile

昭和56年生まれ。神奈川県出身。山形県出身の妻の佳奈さんと子ども2人の4人家族。平成27年に水上村に家族で移住。主に藍染め家として藍染めに力を入れている。



きれいな水や自然の豊かさが人吉球磨の魅力だそう。「田舎暮らしは不便さもあるけど、なぜか心は満たされます。この地にはもっと人を呼び込めるはず。藍で人吉球磨の活性化に貢献したいです」

築きあう“きずな”

移り住んできた人たちが長くこの地域で暮らすためには、何が
必要なのでしょうか？ 移住者と地域の人に話を聞きました。

山江村の頼れる案内人

山江村で暮らす田村四郎さん（81）は、移住してきた人に地域の決まりごとなどを教え、地域に早くなじめるように、自宅周辺の約20世帯の世話役を担っています。世話役を始めたのは、田村さんが40年ほど前に、別の地区から今の場所に引っ越してきたとき、地域のことが分からず苦労したことがきっかけ。

こうした自身の経験から、移住者が引っ越してくると、田村さんはすぐさま移住者宅を訪ねます。区長をはじめ地区内一軒一軒へのあいさつ、まわりや行事の紹介、ごみ出しのルールなどを教え、集まりを設けて地元住民に新しい仲間を紹介しています。「移住してくる人は地域になじめるか、地元の人もどんな人が来るのか不安を抱えています。どちらにも安心してもらいたいんです」と活動の背景を話します。

移住者からの信頼

田村さんの活動を耳にし、移住者から相談に来ることもあります。鹿児島県から引っ

越してきた宮原亜紀子さん（39）もその一人です。「春・秋の観音開帳時の接待のやり方など分からないことが多い、そのたびに相談に乗ってもらいました。田村さんを通じて地域になじめたと思います」と感謝と信頼を寄せています。

顔を合わせる雰囲気づくり

「地元の人から、移住者に『どうしましたか？』と一声掛けることが大切です。みんなで地域文化を守り、子どもを見守る地域にしたい。移住者は、地域の人と積極的に顔を合わせてほしい。その機会を設けて、無理せず出てきてもらう雰囲気づくりを心掛けています」と、田村さんは地域づくり成功の秘訣を話します。

この心掛けが住民の意識に変化をもたらし、月に一度の美化活動には、呼び掛けをしなくても自然と人が集まります。「この地域づくりの雰囲気全村体に広めたいです」。田村さんは今後も地域と移住者のつなぎ役として積極的に活動していくと、これからの目標を語りました。

都会にはないものが人吉球磨にはある

どこの地方でも年々人口減少している中、地域をどう維持していくかが課題となつています。地域を維持していくために一番必要なのは、「人」です。人がいればその地に仕事や生活が生まれ、地域の魅力を受け継いでいくことができます。

田舎暮らしは都会に比べて不便さがあるのも事実です。しかし、豊かな自然が織りなすおいしい水や食べ物、伸び伸びとした子育て環境、心のゆとりは田舎でしか感じることができません。それに魅了され、人吉球磨地域にもここ数年で移住者が少しずつ増えてきています。家業を継ぐためUターンした人、伝統や環境を生かした仕事をするために移住した人など、ここにはないもの、ここできかないもの、ここできかないものが人吉球磨地域にはあります。

声を掛け合える仲間と一緒にふるさとで暮らす

移住後スムーズに地域に溶け込めるのはまれで、ほとんどの人が地域の習慣に慣れるまで苦労しています。一方で、地域の人たちも移住者とうまく接したらいいのかわからず、もどかしい気持ちを抱えています。

お互いがうまく付き合っていくためには、地域は移住者を受け入れ、同じ場所に住む仲間として接すること。移住者は、地域の集まりやイベントに積極的に参加すること。その中で、声を掛け合うことが大切です。あいさつや何気ない会話で人を知り、地域を知ること、そこが住みよい場所になっていきます。

人吉球磨地域の魅力を分かってくれる人たちと一緒に暮らし、ていくことで、私たちの大切なふるさとを未来を築いていけるのではないのでしょうか。



湯前町の地域おこし協力隊として活動しながら、湯前少年柔道クラブで指導している兵庫県出身の安井佳奈さん（前列中央）。地元住民に囲まれ笑顔を見せる安井さんは、持ち前の礼儀正しさと笑顔で住民からの信頼が厚い

住民と移住者の本音

行事にもっと参加してほしい
分からないことがあれば気軽に声を掛けてほしい

住民

葬式や彼岸の接待など、慣習やしきたりを理解するまでが大変

移住者



1 移住者の気持ちを知り、世話役を務める田村さん 2 持ち寄った料理を囲んで地域行事の打ち合わせも和やかに 3 積極的に地域に入ることの大切さを語る宮原さん 4 相良三十三観音めぐりの参拝者を笑顔でおもてなし

未来の力

The power of the future



磨き上げる

心・技・体



ながしい みお 永椎 未桜 (10・永椎地区)

Profile

一勝地小学校に在学。空手道場の相良神武館（相良村川辺）に所属。天神旗少年空手道大会（小学4年女子形の部）優勝、九州地区選抜空手道選手権大会（小学4年女子形の部）優勝・（同組手の部）3位、熊本県空手道選手権大会（女子形の部）で2年連続優勝、小学生・中学生全国空手道選手権大会に2年連続で出場（女子形の部）。他多数上位入賞経験有り。



①妹の風妃さんと息の合った形の演武
②相良神武館の道場生と指導者の皆さん
前列中央が岩下館長（師範）

「空手」との出会い

5歳の頃、相良神武館の岩下孝信師範の娘さんと仲が良く、道場に度々遊びに来ていたという未桜さん。初めて空手の練習風景を目にしたときから、そのおもしろさを感じていた。徐々に空手の魅力に惹かれていった未桜さんは、自然と自分も稽古に参加するようになっていった。

ひた向きに取り組む姿勢

「空手は、細かい動きをするのが難しいけど、稽古は楽しいです」と笑顔で話す未桜さんは、週5日、約2時間の稽古で汗を流している。

現在、小中学生35人、一般約20人の道場生が所属する相良神武館。基本練習、形、組手の順で行われる稽古では、男女・年齢関係なく練習が行われている。

「男の子には負けたくありません」と負けず嫌いな一面を見せる未桜さんは、男子相手でもひるまず「エイッ!」という気合いの入った掛け声とともに、力強い正拳突きを繰り出す。特に形の練習を大事にしているという未桜さん。真剣な表情で、行われるその動きは、見事に「静」と「動」を表現している。

道場には、妹の風妃さん（7）も所属。「お姉ちゃんは強いけど、追い越せるように頑張りたい」と話す風妃さんと「妹にも負けたくありません」と話す未桜さんは、自宅でも一緒に形や組手の練習をすることがあるという。2人は、切磋琢磨し、互いを高め合いながら、ひた向きに技術・体力の向上に励んでいる。

これからの活躍に期待

稽古では、岩下師範の気合いの入った掛け声が道場に響き渡る。岩下師範は、時には厳しく、時にはユーモアを交えながら指導に当たっている。全日本チャンピオンや世界大会での上位入賞者も輩出している伝統ある道場。その道場で指導にあたる岩下師範に未桜さんの印象を聞くと「とにかく練習熱心。素質も十分にあります。強い道場への出稽古などに積極的に行かせて、精神面を鍛えさせたい。いずれは、全日本チャンピオンを狙える存在です」と大きな期待を寄せている。

将来は全日本チャンピオンに

「将来は、全日本のチャンピオンになりたいです」と目を輝かせる未桜さん。中学・高校に進学しても空手を続けていくつもりだという未桜さんは「お父さんやお母さんにいつも道場まで送り迎えをしてもらい、感謝しています」と両親への感謝の気持ちも忘れない。

未桜さんは、家族や道場、周囲の多くの人たちに支えられながら、これから先も空手道を夢に向かって邁進していく。

世界で活躍する音楽家の演奏を体感 「くまもと教育の日inくまむら」スクールコンサート



上野さんと中川さんの演奏に合わせて「Believe」を合唱する児童

「くまもと教育の日inくまむら」スクールコンサートが12月4日、一勝地小体育館で開催され、村内の小中学校児童生徒や保護者、地域住民などが参加しました。1部では、小中学校児童生徒によるコーラス、2部では、上野清輝さんによるヴァイオリン演奏と中川大さんによるピアノ演奏が披露されました。

情熱大陸のエンディング曲「Etupirika」や正月の定番曲「春の海」など数曲が披露され、その美しい音色で参加者を魅了。また、演奏に合わせ、子どもたちが「Believe」を合唱すると、会場が一つになりました。

1年間の成長と学習の成果を披露

渡小学校学習発表会



戦国時代の関ヶ原の戦いを再現する6年生の児童

渡小学学習発表会が11月26日、同校体育館で開催され、1年生から6年生までの児童が、合奏や合唱、演劇などを披露しました。

6年生の発表・劇「日本歴史旅行」では、生徒が縄文時代や平安時代、戦国時代、江戸時代の人物になりきり、その時代の生活の様子や主な出来事を紹介。戦国時代では、徳川家康を中心とした東軍と毛利輝元を中心とした西軍の争いを見事に表現しました。

児童たちは「私たちの発表で日本の歴史について興味をもってもらえたらうれしい」と話しました。

いつもお仕事ありがとうございます こがね保育園児からプレゼント

勤労感謝の日を前に、11月21日、こがね保育園の園児が役場を訪れ、園児たちが作った折り紙などの作品の写真が載った手作りカレンダーと、来年の干支の犬の温度計を柳詰村長にプレゼントしました。

園児から「いつもお仕事ありがとうございます」というかわいらしい言葉と温かいプレゼントを受け取った柳詰村長は「いつもありがとうございます。園児の皆さんは、これからも歯磨きなどをしっかりと、規則正しい生活で、風邪をひかないように過ごしてください」とお礼を述べました。



園児からのプレゼントに笑顔の柳詰村長

一勝地小学学習発表会

一勝地小学学習発表会が11月26日、同校体育館で開催され、1年生から6年生までの児童が、合唱や演劇などを披露しました。

1年生の「スーパー1年生」という発表では、友だちとの仲や姿勢を悪くさせる怪人を、ヒーローに扮した「スーパー1年生」が退治していく演劇を披露しました。怪人を退治すると、3つ集めることで願いがかなうスーパーボールが出現。ボールを手に入れた1年生たちは「私たちがこれから大人になってもずっと仲良しでいさせてください」とお願いし、仲間を思いやることの大切さを表現しました。



怪人と勇敢に戦う「スーパー1年生」

棚田を照らす幻想的な灯 松谷棚田竹灯ろうの夕べ



棚田展望所から眺めた竹灯ろうの灯

松谷棚田竹灯ろうの夕べが11月18日、日本の棚田百選「松谷棚田」で開催されました。

田舎の体験交流館さんがうら運営委員会や地域のボランティアなどにより竹灯ろうの準備や設置が行われ、約1800個の竹灯ろうが棚田に並びました。午後5時から点灯が始まり、その灯りは徐々に美しいらせんを描き、棚田を美しくともしていきました。

棚田が一望できる展望所では、オカリナ奏者の俊郎さんによる生演奏や、ぜんざい・だご汁などの販売があり、見物者の心と体を温めました。

村の暮らしを間近に体験

くまむら移住体験ツアー



さんがうらスタッフの指導で、そば打ちを体験する参加者

くまむら移住体験ツアーが11月18日～19日の2日間にわたり開催され、福岡県から3組8人が参加し、本村の暮らしを体験しました。

ツアー1日目は、空き家見学のほか、一勝茶屋で郷土料理の食事や松谷棚田で竹灯ろうの点火を体験。2日目は、田舎の体験交流館さんがうらで、そば打ちや一勝地曲げの弁当箱作りを体験しました。

2日間を通して、参加者からは「移住を検討するうえで大変参考になった」「今後もこのようなイベントに進んで参加していきたい」などの感想が聞かれました。

「健康・友愛・奉仕」に貢献 全国老人クラブ連合会老人クラブ育成功労表彰

第46回全国老人クラブ大会が10月18日～19日にかけて京都府で開催され、香月千松さんが全国老人クラブ連合会老人クラブ育成功労表彰を受賞しました。

香月さんは、平成19年からの6年間、村老連会長を務め、退任後は副会長としてその運営・発展に尽力してこられました。また、会員の健康づくりや登下校時の見守り活動、環境美化運動などの地域活動にも積極的に取り組まれてきた功績が認められ、今回の受賞につながりました。

香月さんは「身に余る光栄。受賞を無駄にすることなく、今後も勇気を奮い起こしていきたい」と話しました。



表彰状を手にする香月さん

高音に弓の音が響く

第28回球磨村弓道大会

神瀬住吉神社の大祭に併せて行われた第28回球磨村弓道大会が11月12日、秋晴れのもと高音弓道場で開催されました。

球磨郡市その他、水俣市、八代市、遠くは鹿児島県始良市、出水市から参加があり、39人の選手が真剣な眼差しで的に向かいました。

宮本宣彦錬士6段による行射を行うための儀式である矢渡しの後、個人競技を実施。一進一退の熱戦が展開され、20射中17本を的中させた吉野利行選手（始良市）が優勝しました。



精神を集中させ、的を狙う選手



4区 佐々木瑠希 選手



2区 地下翔太 選手



一斉にスタートする選手たち



5区 鎌畑彰吾 選手



3区 小川晃聖 選手



1区 坂本真宥 選手

第 65 回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会

8人でつないだチームの「絆」

第 65 回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会が 12 月 17 日、あさぎり町須恵小学校前をスタート、須恵文化ホール駐車場をゴールとする 8 区間 52.65^キのコースで行われ、人吉球磨の各市町村から 24 チームが出場しました。

球磨村チームは、1 区の坂本真宥選手が粘りの走り で 2 区の地下翔太選手にタスキをつなぐと、地下選手は、区間 3 位の激走で一気に順位を 20 位から 10 位に押し上げました。その後、4 区の佐々木瑠希選手が区間 3 位の好走を見せるなど健闘し、最終区の山口珠末選手が 12 位でゴールテープを切りました。

昨年の 17 位から 5 つ順位を上げ、大きく躍進した球磨村チーム。チーム目標の一桁順位に向けた挑戦が続きます。

監督	8 区	7 区	6 区	5 区	4 区	3 区	2 区	1 区	【選手・監督（敬省略）】	12 位	3 位	2 位	優勝	【総合順位】
松本 憲吾	山口 珠末	糸原 樹哉	浦野 克喜	鎌畑 彰吾	佐々木 瑠希	小川 晃聖	地下 翔太	坂本 真宥		球磨村	人吉市 A	水上村 A	錦町 A	
	(2 ^キ ・34 ^キ)	(97 ^キ)	(69 ^キ)	(88 ^キ)	(35 ^キ)	(75 ^キ)	(1 ^キ)	(57 ^キ)						



球磨村駅伝チーム



8区 山口珠末 選手



7区 糸原樹哉 選手



6区 浦野克喜 選手

大切な人を失わないために

ゲートキーパー養成研修会



ゲートキーパーの役割・心得を学ぶ参加者

ゲートキーパー養成研修会が 12 月 8 日、球磨村コミュニティセンター清流館で開催され、民生委員や地域住民、役場職員などが受講しました。

研修では、村・県から自殺の現状説明があった後、地域生活支援センター翠の精神保健福祉士、檜垣俊輔さんを講師に「自殺を防ぐためにあなたができること」と題し、ゲートキーパーの役割や心得などの講演がありました。檜垣さんは「ゲートキーパーは、相手の変化に気づき、声をかけ、まずは耳を傾けることが大切。一人で抱え込まず、専門家につなげることも必要なこと」と話しました。

税金は何に使われているの？

租税教室



講師の話真剣に聞く児童

租税教室が 12 月 8 日に一勝地小で、11 日に渡小で開催され、6 年生が税について理解を深めました。

本教室は、村の税務課職員が講師となり、子どもたちに租税の役割や納税の義務などについて、正しく理解を深めてもらうことを目的に開催しています。

今回は、同課の野々原真矢主事が講師を務め、税の種類や、税金が使われているものと使われていないものの区別などを説明しました。児童からは「電子黒板には税金が使われているのか」「1 日で消費税はどのくらい集まるのか」などの質問がありました。

寒さを吹き飛ばす熱走

球磨中学校持久走大会・駅伝大会

球磨中学校の持久走大会と駅伝大会が 12 月 5 日、球磨村総合運動公園で開催され、生徒たちは、寒さに負けない熱い走りを見せました。

持久走大会は、1 周 1^キの周回コースで行われ、男女それぞれが 3^キを力走しました。駅伝大会は、3 学年のクラス対抗で争われ、6 区間 15^キを 1 本のタスキでつなぎました。

駅伝大会では、最後まで勝負が分からない、抜きつ抜かれつの激しい競り合いが展開され、生徒や保護者、先生たちからは、熱のこもった声援が送られました。



前走者からのタスキを手に力強く走り出す選手

多くの応援を背に力走

小学校持久走大会

小学校の持久走大会が 12 月 7 日、球磨村総合運動公園で開催され、児童たちは、懸命な走りを見せました。

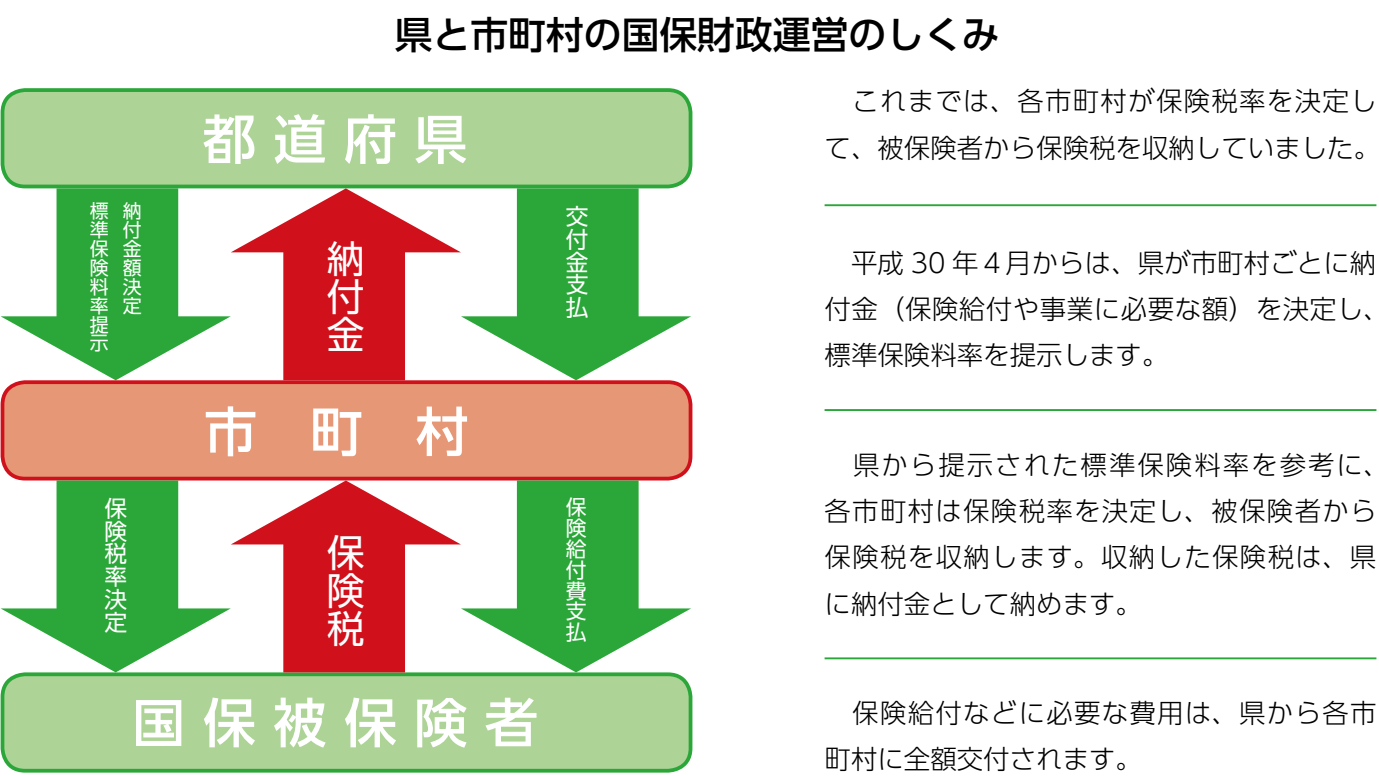
大会は、1・2 年生が 1^キ、3・4 年生が 1.5^キ、5・6 年生が 2^キの周回コースで行われました。児童たちは、多くの保護者や他学年からの応援を受け、最後まであきらめない走りを見せました。

講評では、一勝地小の才藤紳二校長が「保護者の皆さんの応援で良い記録が出た。持久走は、体に良い生涯スポーツ。これからもコツコツと練習を積み重ねていってほしい」と話しました。



スタートの号砲で一斉に走り出す児童

主な変更点①「保険税と保険給付」



これまでは、各市町村が保険料率を決定して、被保険者から保険税を収納していました。

平成 30 年 4 月からは、県が市町村ごとに納付金（保険給付や事業に必要な額）を決定し、標準保険料率を提示します。

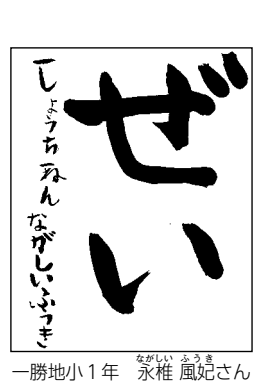
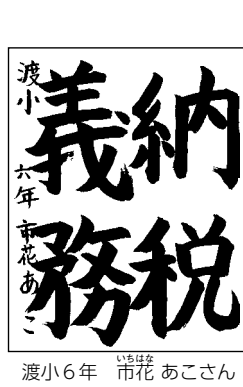
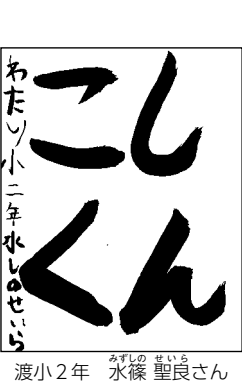
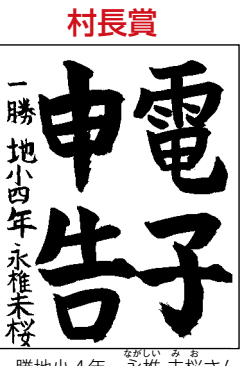
県から提示された標準保険料率を参考に、各市町村は保険料率を決定し、被保険者から保険税を収納します。収納した保険税は、県に納付金として納めます。

保険給付などに必要な費用は、県から各市町村に全額交付されます。

問い合わせ 健康衛生課保険医療係 ☎ (32)1139

税を考える週間

11 月 11 日～ 17 日は全国一斉の「税を考える週間」でした。これに合わせ、村内の小学校から税に関する 41 作品（習字）の応募があり、審査の結果、村長賞 1 点、優秀賞 5 点が選出され、村長賞には、一勝地小 4 年の永椎未桜さんの作品が選ばれました。



税務課から
住民税・確定申告に関するお知らせ

■収入にかかる村県民税(住民税)申告について

平成 29 年分の収入にかかる住民税申告は平成 30 年 2 月 16 日(金)から 3 月 15 日(木)までを予定しています。申告の必要がある人は、申告の確認と準備をお願いします。

なお、申告会場などについては、「広報くまむら」の 1 月号でお知らせします。

詳しくは税務課までお問い合わせください。

・住民税の申告が必要な人

平成 30 年 1 月 1 日現在で球磨村に住所を有する人で、次の①か②に該当する人を除きます。ただし、税務署に所得税の確定申告書を提出した人は、住民税申告をしたものとみなします。

- ①平成 29 年中の所得が給与所得のみで年末調整を行う人
- ②平成 29 年中の所得が公的年金等※にかかる所得のみの人

■所得税の確定申告に必要な「利用者識別番号」の取得をお願いします

球磨村では、所得税の確定申告書を電子申告 (e-Tax) で人吉税務署へ提出しています。

電子申告 (e-Tax) を活用することで、源泉徴収票や医療費の領収書などを返却することが可能になります。また、還付申告の早期還付が期待できます。村の申告会場で所得税の確定申告を行う人は、待ち時間短縮のため、電子申告 (e-Tax) を利用する際に必要な「利用者識別番号」の事前取得をお願いします。利用者識別番号とは、マイナンバーとは別のものです。

※公的年金等とは、日本年金機構等が支払う年金の中で老齢年金（国民年金、厚生年金、共済年金）を指し、障害年金や遺族年金は非課税収入のため含みません。また、生命保険契約や生命共済契約に基づく年金、互助年金などは公的年金等以外の年金です。

（注意）

①と②に該当する人については、1 月 1 日現在の給与支払者や公的年金等支払者から役場あてに給与支払報告書あるいは公的年金等支払報告書が提出される人が対象です。

なお、②の人が公的年金等の源泉徴収票に記載があるもの以外で、配偶者控除、扶養控除、雑損控除、医療費控除、社会保険料・生命保険料・地震保険料控除、寡婦控除や寄付金税額控除を受ける場合は、申告が必要です。

一人につき一つの番号が割り振られます。なお、一度取得した人は再取得の必要はありません。詳しくは税務課までお問い合わせください。

（「利用者識別番号」の取得方法）

※パソコンのインターネット環境が整っていることが条件です。e-Tax ホームページ (<http://www.e-tax.nta.go.jp/>) から「e-Tax ソフト WEB 版」へ進み、ガイドに従って取得してください。

問い合わせ 税務課課税係 ☎ (32)1113

— 球磨村の未来を担う人材を応援します！ —

球磨村奨学金返済支援補助金

村では、奨学金の返済を支援することで、若者の村への移住定住を促進し、地方創生を目指します。
未来を担う皆さんからの申請をお待ちしています。

●補助内容(奨学金返済金の一部を5年間補助します)

補助額 前年度に返済した奨学金返済額の3分の2
上限額 20万円 **最大100万円** (20万円×5年間)

●対象者(下記条件をすべて満たす人)

- ①奨学金の貸与を受けて、大学、短大、専修学校専門課程、高専等に進学した人
- ②奨学金の返済を遅延なく行っており、村税等の滞納がない人
- ③交付申請日の年齢が満35歳以下で、球磨村に住民票があり、申請初年度から5年間を超える期間、球磨村に居住する意志のある人
- ④交付申請年度の前年度以前に奨学金の返済を開始した人
- ⑤中小企業に就職し、1年以上継続して雇用されている人、または、起業し1年以上継続して事業を行っている人、または、1年以上継続して第1次産業に従事している人
- ⑥公務員以外の人

●対象となる奨学金

- ①日本学生支援機構 第一種奨学金 ②日本学生支援機構 第二種奨学金 ③熊本県育英資金
- ④球磨村奨学金 ⑤その他村長が認める奨学金等

問い合わせ 企画振興課企画広報係 ☎(32)1114

選挙への立候補予定者とその支援者へのお知らせ

1. 選挙に伴う事前運動の制限について

来年は、球磨村議会議員選挙が行われますが、議会議員選挙に限らず選挙に立候補しようとする人は、選挙運動について、次のような制限がありますので、ご注意ください。

2. 事前(選挙)運動の禁止

「選挙運動」とは、その選挙の告示または公示の日から投票日の前日まで(村議会議員選挙の場合は原則5日間)行われるものです。これ以外の日に自身または候補者への投票の呼びかけを行う行為はすべて「事前運動」として処罰されます。
また、立候補を表明した後は、公職の候補者として寄附行為なども制限されますので、地区の常会や花見などに現金や焼酎などの御樽などを持参する行為や親族以外に対するお年玉、選挙区内の住民に対して、年賀状などの「あいさつ状」を送付する行為も禁止されることとなります。
特に寄附に関しては、買収行為として公民権停止など、最も重い処分が科せられることとなりますので、ご注意ください。

3. 立候補、選挙運動の準備行為として許される事項について

次の事項については、立候補、選挙運動の準備行為として行う事が可能です。

事 項	備 考
1. 政党等の公認を求める行為 2. 選挙事務所借入の内交渉 3. 出納責任者就任の内交渉 4. 運動員就任の内交渉 5. 労務者の雇入の内交渉 6. 演説の弁士依頼の内交渉 7. 演説会場の借入の内交渉 8. 運動用自動車借入の内交渉 9. ポスター・立札等の作成 10. 戸籍謄本等の取り寄せ 11. 立候補届出書の事前審査 12. 運動用葉書、ポスター、演説等の各原稿の起案検討等及び宛名書等	選挙運動は、立候補届出の日から投票日の前日までしかできませんが、左記のようなもので直接、選挙人を対象としないものであり、事務上の交渉または、準備に属する行為で、そのこと自体が直ちに投票を獲得することを目的としないものは、選挙運動になりません。 しかし、内交渉などに名を借りて投票依頼におよぶことや、多数の者に対して、各種の内交渉がなされるなど準備行為を悪用して、あわせて投票獲得の意図をもって行われるときは、選挙運動(事前運動)となり、処罰の対象となります。

※ここに記載した事項はあくまで一例となります。その時々の行為などによって異なりますので、詳しくは、球磨村選挙管理委員会(役場総務課内)にお尋ねください。また、球磨村議会議員選挙立候補予定者説明会(平成30年3月開催予定)時にも詳しく説明を行う予定です。

問い合わせ 球磨村選挙管理委員会(役場総務課内) ☎(32)1111

お知らせ

各種機関年末年始の休業日程

村内各機関の年末年始の休業日程をお知らせします。

・役場窓口業務

12月29日(金)～平成30年1月3日(水)
※死亡・出生・婚姻届などの戸籍の届出については、休業日も受け付けます。

・球磨村コミュニティバス

12月26日(火)～平成30年1月4日(木)
※人吉神瀬線(国道沿線)は年末年始も通常どおり運行します。

・球磨村診療所

12月29日(金)～平成30年1月3日(水)
・球磨川歯科医院

12月29日(金)～平成30年1月3日(水)

・一勝地駅観光案内所

年末年始も通常どおり営業

球磨村地域づくりフォーラム

皆さんが住んでいる地域や球磨村にとって、どのような支え合いが必要か。私たちには何ができるのか。一緒に考えてみませんか？

実施日 平成30年1月27日(土)

時間 午後1時30分～午後4時30分

場所 石の交流館やまなみ

内容

①行政説明

②基調講演「最後まで球磨村で暮らす。」

相談

こころの悩み相談

保健師が相談に応じます。

期日 平成30年1月18日(木)

時間 午後1時30分～午後4時30分

場所 役場や自宅

※相談は予約制です。まずは電話で住民福祉課地域包括支援係までお申込みください。

相談内容

出産の不安・子どもの発達の心配、子育ての悩み・子どもの不登校・介護疲れ・借金問題・家庭(家族)の心配ごと・ギャンブルやアルコール、買い物にのめり込んでやめられない・職場・学校の対人関係の悩み・憂鬱な気分が続く・眠れない・家庭内暴力(妻、夫、恋人、子ども)など
申込先・問い合わせ

住民福祉課地域包括支援係

☎(32)1112

こころの健康相談

医師が相談に応じます。

日程

平成30年1月11日(木)

担当医 村上良慈 医師

場所 人吉保健所

平成30年1月26日(金)

担当医 村田良介 医師

場所 多良木町多目的研修センター

すために」

講師 公益財団法人さわやか福祉財団会長 堀田力さん

③パネルディスカッション(村内外の支え合い活動の紹介)

定員 100人(先着順)

申込締切 平成30年1月19日(金)

※電話またはFAX(12月11日の区長文書で配布したチラシ裏面)で事前にお申込みください。

申込先・問い合わせ

住民福祉地域包括支援係

☎(32)1112

FAX(32)1230

いきいき健康塾

「いきいき」健康塾を開催します。

実施日 平成30年1月26日(金)

時間 午前10時30分～午前11時30分

場所 渡多目的集会施設

内容 ひめトレ&ストレッチポール塾

参加費 無料

持参物 タオル・飲み物

問い合わせ

住民福祉課地域包括支援係

☎(32)1112

いきいき元氣栄養教室

いきいき元氣栄養教室を開催します。

実施日 平成30年1月22日(月)

時間 午前10時～午後2時

募集

球磨村奨学金募集

能力があるにもかかわらず、経済

場所 神瀬福祉センターたかおと内容 栄養のバランスを考えた食事づくり、軽い運動

参加費 500円

持参物 エプロン・タオル・飲み物

申込締切 1月15日(月)

申込先・問い合わせ

住民福祉課福祉係

☎(32)1112

※ふれあいサロンスタッフにもお尋ねください。

熊本県の最低賃金

熊本県の最低賃金が改定されました。

(1) 地域別最低賃金

最低賃金件名	時間額	効力発生日
熊本県最低賃金	737円	平成29年10月1日

(2) 特定(産業別)最低賃金

最低賃金件名	時間額	効力発生日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	782円	平成29年12月15日
自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	832円	平成29年12月15日
百貨店、総合スーパー	740円	平成29年12月15日

問い合わせ 熊本労働局労働基準部賃金室 ☎096(355)3202

九州電力から感電事故防止のお願い

風揚げの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近で風揚げを行ったり、電柱や鉄塔に昇ったりしないでください。

万一、風が電線などにかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡ください。

問い合わせ

九州電力人吉営業所

☎0120(986)608

的理由により修学が困難な人に学資を貸与します。

資格

本村に3年以上在住する人の子で、高等学校やこれと同等以上の学校に在学し、学業成績が優秀で素行などに問題のない人であり、学資の支払いが困難であると認められる人

申請方法

在学者と入学予定者ともに現在在学している学校長の推薦が必要です。志願者は、推薦書に在学校長の推薦を受け、連帯保証人と連署して教育委員会に提出してください。奨学生は、選考委員会を経て教育委員会が決定します。

人数 5人以内

貸与額(月額)

大学等 3万円

高等学校等 1万5千円

申込締切 平成30年4月10日(火)

申込先・問い合わせ

教育委員会学校教育係

☎(32)1117

花いっぱい運動を行う団体へ花の種子を支給します

くまもと緑・景観協働機構では、公共用地などで花いっぱい運動を行う団体に対し、花の種子・球根・苗を無償で支給する支援を行います。

対象となる花(春まき・春植え)

コスモス・サルビア・ひまわり・マツバボタン・グラジオラス・マーガ

レット・四季咲きナデシコ・マツバギク など

※植栽・管理に必要な道具・肥料の支給はありませんので、ご注意ください。

申込締切 平成30年1月15日(月)

※申請書・植栽予定地の写真を提出する必要がありますので、早めの申込をお願いします。

問い合わせ

企画振興課山村振興係

☎(32)1114

身体障害者ソフトウェア開発訓練生募集

障害のある人を対象としたソフトウェア開発訓練生を募集します。

応募資格

身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者でハローワークに求職の申し込みをし、高校卒業(卒業見込みを含む)と同等以上の能力を有した人で、特別な介助を必要としないこと

定員 10人

募集期限 平成30年1月22日(月)

訓練期間 2年間

訓練場所

身体障害者ソフトウェア開発センター(益城町田原)

経費 受講料無料、教材費など有料

問い合わせ

熊本県立高等技術専門学校

☎096(378)0121

「ことしの生活発表会」 <神瀬保育園>

発表会の練習の疲れを癒してくれた銀杏の黄色い絨毯も隅に隠れた12月。ことしも「戌年」を待つばかりとなりました。

さて、恒例の生活発表会を12月9日に開催しました。どうしたら子どもたちが楽しみ、保護者の皆さんにも喜んでもらえるか、毎年趣向を変えながら行っています。

心優しい少年に訪れる幸福を描いたオペレッタ「金のがちょう」では「あ！手がくっついちゃった」と可愛いセリフが続く度に会場が大盛り上がり。また、ことわざ発表では「石橋を叩いて渡る」「善は急げ」「地獄で仏

など年齢に合わせ、1人で2～5つずつ発表し、多くの拍手をいただきました。

キム先生は照れながらも、子どもたちと一緒に英語の歌と踊りを発表してくれました。小学生は「てをつなごう」を合唱し、美しいハーモニーを響かせ、役場住民福祉課の岡本さんは「津軽じょんがら節」を三味線で生演奏。多くの方がその音色に聞き入っていました。最後に披露した職員と年長児の寸劇では「きよしのズンドコ節」を会場の皆さんと一緒に踊り、盛り上がりました。ことしの発表会も皆さんに元気を届けることが出来ました。



練習の合間に銀杏の葉で息抜き



金のがちょうの「手がくっついちゃった」



歌って踊ろう「ぺんぎん」



小学生の合唱「てをつなごう」



三味線「津軽じょんがら節」指の動きがすごい！

【3歳6カ月児健診】

えがおいっぱい！



【陽だまりサロン】

<ひめトレ>

球磨村役場トレーナーの那須さんの指導でひめトレをしました。



赤ちゃん抱いて「イチ・ニー、イチ・ニー」



那須トレーナー



日頃あまり使わない筋肉を鍛えます



<子どもノート>

村より配布された「子どもノート」の勉強会をしました。



カウパ指数の計算



<ベビーサイン>

まだ、うまく話せない赤ちゃんとはコミュニケーションがとれるベビーサインを学びました。



<ママ誕生会>

【今月のランチメニュー】
混ぜご飯・海老フライ・和え物



陽だまり 1月行事予定

- 10日(水) 陽だまりサロン
- 17日(水) 陽だまりサロン
- 18日(木) 3カ月児、6カ月児健診
- 24日(水) 陽だまりサロン
- 27日(土) りんごの木サークル
- 31日(水) 陽だまりサロン
- *都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

陽だまりサロンでは、毎回、育児講座やフリートークなど、球磨村で子育て中の親子やマタニティーの皆さんで楽しく過ごしています。上記の日程をご覧ください。お待ちしております！(初めて参加する人は電話でご連絡ください)

後世に残したい

ふるさとの味

かるかん

【材料 (10 個分)】

皮を剥いた長イモ (100g)、水 (50cc)、上新粉 (100g)、卵白 (1 個)、砂糖 (100g)、こしあん (100g)

【作り方】

- ①皮を剥いた長イモをフードプロセッサーや、すり鉢を使用し、水を加え、すりおろす。
- ②上新粉と砂糖 (70g) を混ぜ合わせたものに①を加え、粉っぽさがなくなるまで、しっかり混ぜる。
- ③卵白に砂糖 (30g) を加えて、角が立つまでしっかりと泡立て、メレンゲを作る。
- ④②に③を加え、しっかりと混ぜ合わせる。
- ⑤型の内側にサラダ油を薄く塗り、④を5分目まで入れ、丸めて平にしたこしあんをのせ、6分目まで生地を足し、上面を平にする。
- ⑥あらかじめ沸騰させた蒸し器に入れ、20 分程蒸して出来上がり。



立野 初代 さん

- 【ここがポイント！】
- ポイント1
まんじゅう用の型がない場合は、湯飲み茶碗で代用できます。
 - ポイント2
サラダ油を塗るときは、キッチンペーパーなどを使用し、薄く塗ってください。

「架空請求について」
はがきやメールによる架空請求が増えています。
たとえば：
・実在する通販会社をかり、有料動画サイトの未払い料金があるというメールが届いた
・国民訴訟通達センターと名乗る所から「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」というはがきが届き、連絡がなければ財産や給料を差し押さえると記載されていた
←実際に届いたはがきの内容

●もし架空請求のはがきやメールが届いたら？
・記載されている連絡先には連絡しない
・怪しいと思ったらネットなどで調べる
・無視する

●年末年始は特に注意を
年末年始はいつもより出費が多いため、手持ちのお金が増えたり、金銭感覚が鈍くなることから、この時期は犯罪が増加する傾向にあります。ご注意ください。

総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致したのは、貴方の利用されていた契約会社、ないしは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事をご通知致します。管理番号(わ)318 裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。尚、ご連絡なき場合、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち会いの元、給料差し押さえ及び、動産、不動産物の差し押さえを強制的に履行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願い致します。裁判取り下げなどのご相談にしましては当局にて受け賜っておりますので、職員までお問合せ下さい。尚、書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきますようお願い申し上げます。
※取り下げ最終期日 平成29年10月13日
法務省管轄支局 国民訴訟通達センター
東京都
取り下げ等のお問合せ窓口
受付時間 9:00 ~ 20:00 (日、祝日除く)

包括だより

地域包括支援センター(住民福祉課内)

☎(32)1112

私たち球磨村青年団は、2017 年もさまざまな活動に参加させていただきました。

4 月には新入団員を迎え入れ、更に活気づいた球磨村青年団。5 月は「急流と鍾乳洞の里まつり」で出店、6 月は「田植え体験」で米作りの伝統を楽しみながら汗を流し、7～8 月は各地域の夏祭りのお手伝い、物販販売などをさせていただきました。また、さまざまな活動と並行し、全国青年大会に向けた練習にも取り組みました。

2017 年も村民の皆さまに本当にお世話になりました。寒さも本格化してきた今日この頃ですが、皆さまご自愛の元、良い年末年始をお過ごしいただければと思います。

2018 年も球磨村青年団をよろしくお願いします！

【短歌】
全国に 放映された 球磨川下り
「貴女の住むとこ 素敵なとこね」と
秋うらら 愛犬が逝きて 早や一年
犬舎はそのまま 壊すに忍びなく
一步一步 ころばぬように 心がけ
泣いたり笑ったり 過ぎつらき日を
星空に ひと日一日と 近付きぬ
黄泉の世は 如何なる地ぞや
七五三 三人姉妹 着物着て
国宝神社の 庭かけまわる
犬童幸子
山本露子
可津子

人口・世帯の動き (12月1日現在)		
人 口	前月比	
世帯数(戸)	1,509	-1
人 口(人)	3,840	-7
男 性(人)	1,821	-2
女 性(人)	2,019	-5
高齢化率(%)	42.6	

氏名 年齢 地区
緒方 俊也 79歳 松野
右田 章 61歳 山口

▼お悔やみ申し上げます

氏名 保護者 地区
浦野 蒼士 弘幸 浦野

11月届け出分(敬称略)

戸籍の窓

ことしも皆さまのご協力ありがとうございました！

4月 総会には新入団員も参加



5月 松谷棚田での田植え体験



8～11月 文化祭へ向けた練習



5月 急流と鍾乳洞の里まつり



7～8月 地域のまつりでのバザー



11月 全国青年大会で最優秀賞受賞



文芸の広場

※原稿は、毎月10日までに企画振興課へ提出してください。

【肥後狂句】

がたのきて 悲鳴上げよる洗濯機
井勘定 税理士も匙投げらした
効き目なし 泥棒に尻尾振つとる
つくじって 爺さんにまだ有る色気
時代が違ふ 親父の威厳今いずこ
師走ばな 借金取りにや逃げんばな
師走ばな 金が無いので惚けとれん
ありがとう 皇室カレンダー拝むる
ふぐ料理 うま相だけど止めとこや

【川柳】

除夜の鐘 元号よんで 消えゆけり
蜘蛛の糸 空蟬さげて 秋の風
我が母校 廃校の陰 枇杷うれて
しし年が 三代並 旅の宿
曾孫は まだかまだかと 孫つつき
しあわせが 皿いっぱい バイキング

日當山岳

鳥飼竜胆

上村義喜

高橋カツ子

犬童幸子

山本露子

可津子

球磨村ボランティア連絡協議会フライング作戦

11月のボランティア月間に合わせて、クリーン作戦を11月25日、球磨村ボランティア連絡協議会で実施しました。当日は、38人の会員が参加し、村内3箇所(渡・一勝地・神瀬)に分かれて、道路脇のごみ拾いを行いました。

渡



一勝地



神瀬



一日ふれあい行事

一日ふれあい行事を11月12日に開催し、34人が参加しました。

ことは、木下大サーカスの熊本公演を鑑賞。公演では、ライオンやシマウマ、象の猛獣ショーや空中アクロバットなど圧倒的な演技が次々に繰り広げられました。

参加した親子からは「演技がおもしろく迫力もあり、楽しい時間を過ごすことができた」との声が聞かれました。



球磨郡老人クラブ連合会文化祭

球磨郡老人クラブ連合会主催の文化祭が11月16日、あさぎり町須恵文化ホールで開催されました。

球磨郡老人クラブ連合会からは、スコップ三味線とリズム体操に出演。展示部門には、写真、竹細工(花かご)、花木(ミニ盆栽)を出展しました。



第2回養成講座



第3回養成講座



第2回・第3回生活支援サポーター養成講座

生活支援サポーター養成講座を11月28日(第2回)と、12月5日(第3回)にせせらぎで開催しました。第2回の養成講座では、人吉市消費生活センターから「消費者被害について」の説明と、人吉下球磨消防組合西分署から「救急法(心肺蘇生法・AED)」の実技講習がありました。第3回の養成講座では、「先進地から学ぶ生活支援」と題し、天草市社会福祉協議会の福本常務理事より講演がありました。

男の料理教室

男の料理教室を12月6日、神瀬福祉センターたかおとで開催しました。今回は餃子とサラダ、クリスマスも近いということでデザートにティラミスを作りました。



寄せられた寄付

(11月分)

一般寄付
熊建労球磨村分会 様
吉田 浩子 様

皆さまのご厚意に深く感謝申し上げますとともに、地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。

1月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1元日	2	3	4 球磨村成人式 午前10時～（やまなみ）	5 球磨村消防団出初式 午前10時～（運公）	6
7	8成人の日	9	10 区長文書	11	12	13
14 必勝合格祈願ノ旅合格 勝ち取りツアー 午前8時30分～（一勝地 駅）	15	16	17	18 3カ月児、6カ月児健診 午後1時～（渡多） こころの悩み相談 午後1時30分～（清流館）	19	20
21	22 いきいき元気栄養教室 午前10時～（たかおと）	23	24	25 区長文書 （広報くまむら発行） こども歯科健診・フッ 素塗布 午後指定時間（渡多）	26 “いきいき”健康塾 午前10時30分～（渡多）	27 球磨村地域づくりフォー ラム 午後1時30分～（やまなみ）
28	29	30	31			

各施設の略称・・・・・		
清流館……球磨村コミュニティセンター清流館 渡多……渡多目的集会施設 神多……神瀬多目的集会施設 せせらぎ…高齢者生活福祉センターせせらぎ たかおと…神瀬福祉センターたかおと	やまなみ……石の交流館やまなみ かわせみ……一勝地温泉かわせみ 運公……球磨村総合運動公園 さんがうら…田舎の体験交流館さんがうら 渡保………渡保育園	こがね…こがね保育園 神保……神瀬保育園 渡小……渡小学校 一小……一勝地小学校 球中……球磨中学校

編集後記



自宅周辺を明るく照らすイルミネーション

▽今月号は人吉球磨の広報担当者合同で作成した移住定住の特集記事を掲載しています。

加速化する地方の人口減少や過疎化問題。その現状や、人吉球磨への移住者・移住者を受け入れる地域住民側の声にスポットを当てています。

今回の特集も多くの皆さんにご協力いただきありがとうございます。

▽左の写真は、日當隆二さん宅（日当地区）のイルミネーション。お孫さんの誕生を機に13年間、色とりどりのクリスマス飾りのライトアップを続けられています。毎年少しずつその数も増えてきているそうです。

家族の強いつながりに何だか心が温かくなりました。

球磨村公民館図書室では、1回につき1人2冊まで、2週間のレンタルができますのでぜひご利用ください。

受付日 月曜～金曜（祝日を除く） 受付時間 午前8時30分～午後5時



続ざんねんないきもの事典
今泉 忠明／著

大人気！ざんねんないきもの事典の第2弾。一生懸命なのに、どこかざんねんないきものたちに、思わずなんで？どうしてなの？とつっこみたくなる、子供も大人も楽しめる本です。続々というんないきものなのぞが明らかに！



肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい
西山 耕一郎／著

最近よくムセたり、せきこんだりしていませんか？声がかすれたり、声が小さくなった気はしませんか？それは、のどの老化サインです。1日5分で飲み込む力がアップする、8つの「のどの体操」を紹介。これであなたも若返り、寿命ものびる！

1月の乳幼児健診・年金相談会・休日在宅当番医

乳幼児健診 問い合わせ 健康衛生課保健予防係 ☎(32)1139

●3カ月児、6カ月児健診

健 診	対象者	日 程	場 所
3カ月児	平成29年8月10日～平成29年10月18日生まれ	18日(木)	渡多目的集会施設
6カ月児	平成29年4月1日～平成29年5月31日生まれ		

受付時間 午後1時～午後1時15分 内容 小児科健診、身体計測、子育て・栄養相談
持参物 母子健康手帳、問診票、子どもノート、バスタオル、お出かけセット（ミルクやオムツ、着替えなど）

●こども歯科健診・フッ素塗布

健 診	対象者	日 程	場 所
1歳	平成28年11月1日～平成29年2月28日生まれ	25日(木)	渡多目的集会施設
2歳	平成27年6月1日～平成27年9月30日生まれ		
3歳	平成27年2月1日～平成27年5月31日生まれ		

受付時間 午後指定時間 内容 歯科健診、個別相談、希望者にはフッ素塗布
持参物 母子健康手帳、問診票、フェイスタオル ※上記の対象者以外の人もお呼びすることがあります。

年金相談会 問い合わせ 八代年金事務所 ☎0965(35)6123／住民福祉課住民係 ☎(32)1112

八代年金事務所による年金相談会が次のとおり開設されます。お気軽にご相談ください。

場 所	日 程
人吉市東西コミュニティセンター	15日(月)・22日(月)・29日(月)
錦町社会福祉協議会（温泉センター）	17日(水)・31日(水)
多良木町役場（町民相談室）	10日(水)・24日(水)

予約受付時間 午前9時～午後5時
※3日前までに予約が必要ですので、年金手帳を準備の上、八代年金事務所までご連絡ください。なお、予約は先着順となりますので、相談者が多い場合はご希望に添えない場合もあります。

休日在宅当番医 ※都合により変更になる場合がありますので、受診する人は事前に医療機関にご確認ください。

1日(月)	古城クリニック（水上村）	☎(44)0321	8日(月)	上球磨クリニック（多良木町）	☎(42)5868
	小川整形外科医院（錦町）	☎(38)3455		岩井クリニック（あさぎり町）	☎(49)2181
	公立多良木病院小児科（多良木町）	☎(42)2560		増田クリニック小児科（人吉市）	☎(22)3570
2日(火)	そのだ医院（湯前町）	☎(43)2063	14日(日)	横山医院（多良木町）	☎(42)2132
	脳神経外科小林クリニック（錦町）	☎(38)5670		権頭医院（相良村）	☎(36)0008
	人吉医療センター小児科（人吉市）	☎(22)2191		たかはし小児科内科医院（人吉市）	☎(24)2222
3日(水)	宮原医院（多良木町）	☎(42)2082	21日(日)	仁田畑クリニック（多良木町）	☎(42)1123
	緒方医院（相良村）	☎(35)0131		高田内科医院（錦町）	☎(38)3677
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	☎(24)2222		やまむら医院（あさぎり町）	☎(45)0005
7日(日)	渡辺医院（多良木町）	☎(42)2541	28日(日)	増田耳鼻咽喉科クリニック（あさぎり町）	☎(45)8001
	たかの眼科（あさぎり町）	☎(47)2550		田中医院（錦町）	☎(38)0061
	やまむら医院（あさぎり町）	☎(45)0005		増田クリニック小児科（人吉市）	☎(22)3570

高校入試直前!!
くまむらが合格を
全力で応援!



平成30年

必勝合格祈願の旅 1月14日(日)

合格勝ち取りツアー



キャンペーン実施中
いい日からみな合格まで

H29.11.1~H30.3.5

必勝合格祈願の旅



特別メニュー提供中
一勝地温泉かわせみ・球磨河にて

全て税込 1,000円

★参加者特典★

- 球磨村観光案内人の会による観光ガイド
- 一勝地駅入場券&砂いをプレゼント
- 一勝地阿蘇神社での祈願
- 一勝寺での座禅体験
- 勝万でティータイム
- 一勝地温泉かわせみ入浴券をプレゼント
- 球磨村オリジナルメモ帳をプレゼント

参加料 500円
締切

平成30年1月11日(木)

申込方法

- 球磨村観光協会まで氏名・年齢・連絡先を添えて電話・FAX・メールで申込。

お問合せ
お申込み

球磨村観光協会
(球磨村役場企画振興課内)

TEL 0966-32-1114
FAX 0966-32-1230

MAIL kankou@kuma.kumamoto.jp
Web Site http://go-kuma.com